

白岡市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画  
素案からの主な修正か所一覧

ページ	行	修正内容	旧ページ
全体		軽微な文言の修正をしました。	
全体		ページ番号を表紙から「1」としてカウント	
全体		和暦と西暦を併記しました。	
全体		国の推計値や各施策・事業の実績等について、直近のデータに更新する等の修正をしました。	
11	20	文言を追加し、以下のように修正しました。 「第9期計画においては、この理念を発展的に継承し、「誰もが生き生きと健やかに暮らせるまち」を基本理念とし、地域包括ケアシステムの深化・推進及び地域共生社会の実現を目指します。」	1
16	23	結果の公表について追記しました。 「その結果を公表し、必要な改善を図っていきます。」	6
25, 30, 37, 39, 40		調査の説明と結果の掲載に関する文章を追加しました。	15, 20, 27, 29, 30
27	9	「聴力低下がある者 20.9%」のデータを追加し、文章、グラフ、表中の修正をしました。	17
43		「4 現状と課題について」を「4 第8期計画の成果と今後の課題」としました。	33
43～44		「(1) 第8期計画の主要な成果」として、第8期計画の成果についてとりまとめたページを追加しました。	
45	18	「聴力低下がある者は20.9%」を追加しました。	33
46		「認知症対策の充実」の項に、課題について記載を加えました。	34
47	2	ケアマネジャー調査結果から、虐待防止に関する記載を追加しました。	34
50	5	以下の文章を追加しました。 「○高齢者の心身の機能や潜在能力が向上し、地域で生き生きとした生活を送れることを目指して、関係団体や関係機関との連携と協働により、地域におけるリハビリテーション支援体制の充実を進めます。」	38
51, 52		基本目標1を、「地域共生社会の実現」から「地域支援事業の充実」に修正しました。	39, 40

ページ	行	修正内容	旧ページ
52		<p>施策の体系 基本目標Ⅰの施策の方向</p> <p>「Ⅰ 介護予防事業の推進」</p> <p>「Ⅱ 支援体制の充実」</p> <p>としました。</p>	40
57		<p>「第4章 地域支援事業の充実」とし、「Ⅰ 地域支援事業の充実」は削除しました。</p> <p>地域支援事業について、内容を追加し、文章を以下のように修正しました。</p> <p>「地域支援事業は、要介護や要支援の状態となることを予防するためのサービスや、要介護状態になった場合でも、社会に参加しつつ、地域において自立した日常生活を送れるように様々な支援をするための事業であり、地域における包括的な相談支援体制、多様な主体の参画による日常生活の支援体制、在宅医療と介護の連携体制、認知症高齢者への支援体制などを一体的に推進するものです。</p> <p>地域支援事業は、介護予防・日常生活支援総合事業、包括的支援事業、任意事業の、大きく3つの事業からなっています。」</p>	42
65	13	<p>①介護予防ケアマネジメント業務【今後の方向】に、以下の文章を追加しました。</p> <p>「高齢者の増加に伴いケアプラン数が増加しており、地域包括支援センターの負担も増大していますが、介護予防支援の指定対象拡大も踏まえ、地域の居宅介護支援事業所と連携しながら、ケアプランの質の確保を図っていきます。」</p>	49
66	9	<p>②総合相談支援業務【今後の方向】に、以下の文章を追加しました。</p> <p>「また、地域資源を効果的に活用し、地域の居宅介護支援事業所等と連携を図りながら、より適切な支援を行う体制を整えます。」</p>	49
66 (再掲102)		<p>③権利擁護業務の【現状】の文章を以下のように修正しました。</p> <p>「高齢者に対する虐待の防止及び早期発見のための相談を受けています。</p> <p>高齢者に対する虐待の事例を把握した場合には、速やかに高齢者を訪問して状況を確認し、関係機関と連携を図り適切な対応を行っています。</p> <p>また、高齢者に対する虐待の防止及び早期発見のため、見守り訪問時に様子を伺うなどの取組を行っています。</p> <p>その他、判断能力が低下した高齢者を支援するための相談、成年後見制度についての情報提供を行っています。」</p>	50

ページ	行	修正内容	旧ページ
67		⑤地域ケア会議の【現状】の文章を以下のように修正しました。 会議では、多職種が協働して個別事例の支援方針を検討することにより、高齢者の課題解決を支援しています。」	51
70	1 4	「③認知症ケアパスの普及」を「③認知症支援の手引きの普及」に修正し、「認知症ケアパス（サービス提供の流れ）」を「認知症ケアパス 認知症支援の手引き」に修正しました。	54
71		以下の文章を記載しました。 「※認知症高齢者見守り事業(高齢者見守り支援ネットワーク)は74ページに、認知症サポーター養成講座実施事業は77ページに掲載しています。」	55
73		生活支援体制整備事業のイメージ図を追加しました。	
76 (再掲102)		①成年後見制度利用支援事業 【現状】に、以下の文章を追加しました。 「成年後見サポートセンター（白岡市社会福祉協議会内）において、成年後見制度などの相談やサポートを行っており、関係機関と連携して成年後見制度の利用について支援しています。」 【実績と見込】において、申請件数を削除し、申立件数としました。	59
77		③認知症サポーター養成講座実施事業【実績と見込】について、実施回数を追加しました。	60
78～80		素案では空欄となっていた介護サービス、介護予防サービスの見込量について、記載しました。	61
81	4	地域密着型サービスの整備についての考え方について、以下の文章を追加しました。 「地域密着型サービスは原則として、市民だけが利用することができるサービスです。広域利用については、特別な事情がある場合などに限り、保険者の事前同意等の調整について検討します。 また、様々な介護ニーズに柔軟に対応できるよう既存資源等を活用した複合型サービスの整備についても検討を進めます。」	62
82	6	在宅介護実態調査結果から、施設入所の申し込み状況について記載を追加し、以下のように修正しました。 「市内の介護老人福祉施設は現在4か所設置されていますが、依然として入所待機者が解消されない状況があります。在宅介護実態調査においては、施設に入所・入居の申し込みをしているという割合が12.0%でした。介護老人福祉施設の入所は、原則として要介護3以上の方が対象となっていますが、要介護2以下の方でも特例入所を希望しているという回答がありました。」	63

ページ	行	修正内容	旧ページ
83		素案では空欄となっていた地域支援事業の見込量について、記載しました。	64
84		素案では空欄となっていた介護サービス給付総額の見込について、記載しました。	65
85		①介護給付費適正化事業【今後の方向】の文章を、以下のよう に修正しました。 「現行の給付適正化主要5事業を見直し、実施の効率化を図る ため、「住宅改修等の点検」を「ケアプラン点検」に統合し、これ に「要介護認定の適正化」、「医療情報との突合・縦覧点検」 を合わせた3事業を給付適正化事業の主要3事業とし、取組状 況について、公表します。 なお、ここでの取組を、白岡市介護給付適正化計画と位置づ け、国が示す介護保険適正化主要3事業（要介護認定の適正化、 ケアプランの点検、医療情報との突合・縦覧点検）と埼玉県国 民健康保険団体連合会が提供する給付実績の活用により、埼玉 県と協力して実施します。」	66
86	2	「①介護人材の確保」を「①介護人材の確保と介護現場の生産 性の向上」としました。	67
86	7	以下の文章を追加しました。 「また、介護ロボットやICTの導入、元気高齢者や外国人材 を含めた多様な介護人材の確保・育成・定着、事業者間連携な ど幅広い対応について、県と連携しながら促進していきます。」	67
86	10	「②介護分野の文書に係る負担軽減」を「②介護分野の業務に 係る負担軽減」としました。	67
86	15	文言を追加し、以下のような文章に修正しました。 「今後も、標準様式や「電子申請・届出システム」の活用、介 護情報基盤の整備により、更なる負担軽減に努めてまいります。	67
86	18	③介護事業所の災害対策整備 文言を追加し、以下のような文章に修正しました。 「災害が発生した場合においてもサービスが継続できるよう、 業務継続計画（BCP）の策定・運用について支援していきます。 介護事業所が災害に対して備えを講じているかを定期的に確認 するとともに、災害の種類別に避難に要する時間や避難経路等 の確認を促します。	67

ページ	行	修正内容	旧ページ
86	23	④介護事業所の感染症対策徹底 文言を追加し、以下のような文章に修正しました。 「感染症が発生した場合においてもサービスが継続できるよう、業務継続計画（BCP）の策定・運用について支援していきます。介護事業所が感染症に対して備えを講じているかを定期的に確認するとともに、感染拡大防止策の周知啓発に努めるなど、注意を喚起します。」	67
100		介護とヤングケアラーに関する説明を追加しました。	81
108		②公園の整備 【現状】及び【今後の方向】の文章を修正しました。	88
109		「③交通弱者の移動手段の確保」を「③ <u>高齢者等の移動手段の確保</u> 」に修正しました。 ③高齢者等の移動手段の確保【今後の方向】の文章で、下線部のように追記または修正しました。 「出前講座等で継続して市民への周知を図り、制度理解を促進しながら利用登録者及び利用者の更なる増加を目指すとともに、 <u>車両の増加、予約の簡便化などの利用者の利便性向上に取り組みます。</u> また、将来に持続可能なものとするため、定期的に市民アンケートを実施して市民の要望を把握するとともに利用状況を分析し、 <u>市民ニーズに合致した運行となるよう改善に努めます。</u> 」	89